

令和6年7月3日

令和6年度病害虫発生予察注意報（第3号）

和歌山県農作物病害虫防除所

1. 病害虫名：ナシヒメシンクイ
2. 対象作物：モモ、スモモ、ナシ
3. 対象地域：県北部
4. 発生量：多
5. 加害期間：4～9月
6. 注意報発表の根拠

1) 県北部のモモにおける6月中旬の発生ほ場率は80%（平年27%）、被害枝率は2.8%（平年0.7%）であり、発生ほ場率、被害枝率ともに平成26年以降で最も高い（表）。

表 県北部のモモにおける6月中旬のナシヒメシンクイの発生状況

	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	平年	令和6年 (本年)
発生ほ場率(%)	20	30	30	20	0	30	40	70	0	30	27	80
被害枝率(%)	0.6	1.2	0.6	0.6	0	1.0	0.8	1.4	0	0.6	0.7	2.8

注)調査ほ場数:10

7. 防除上の注意事項

- 1) 幼虫が新梢や果実に食入し加害する。食入後では薬剤の効果が低下するため、食入前の防除に重点を置く。被害にあった新梢の被害部位や果実は速やかに除去し適切に処分する。
- 2) 幼木期に新梢が加害されると樹形を乱すことになるので、防除を徹底する。
- 3) モモやスモモでは収穫期の防除となるので、薬剤の使用時期（収穫前日数）に注意する。使用時期が「収穫前日まで」となっている薬剤の場合、収穫は散布から24時間以上経過してから開始する。
- 4) 防除薬剤は最新の登録情報（農林水産省 農薬登録情報提供システム <https://pesticide.maff.go.jp/>）を参照し、適正に使用する。



写真 ナシヒメシンクイの被害枝（左）及び被害果実（右）

和歌山県農作物病害虫防除所 紀の川駐在  
電話： 0736 (73) 2274